



koseikai

SHIGI

編集発行人／医療法人厚生会 奈良厚生会病院

〒639-1039 奈良県大和郡山市椎木町769-3 TEL.0743-56-5678

奈良厚生会病院ウェブサイト URL <https://www.nara-koseikai.or.jp/hp/>

令和7年10月



◆ 医療法人厚生会 経営理念

持続的な安定経営と発展に努め、地域の医療と介護に貢献します。

◆ 奈良厚生会病院 方針

- 1、安全で良質な医療と介護を提供します。
- 2、清潔な療養環境を提供します。

◆ 行動指針

- 1、患者さんの人格を尊重し権利を守ります。
- 2、医療従事者としての自覚と厚生会職員であることに誇りを持ちます。
- 3、相互の信頼と協調、気配りと思いやりのある態度で職務を遂行します。
- 4、自制と責任感を持ち、規律と厳しさのある職場を目指します。
- 5、常に自己研鑽に努めます。

◆ 奈良厚生会病院 患者の権利章典

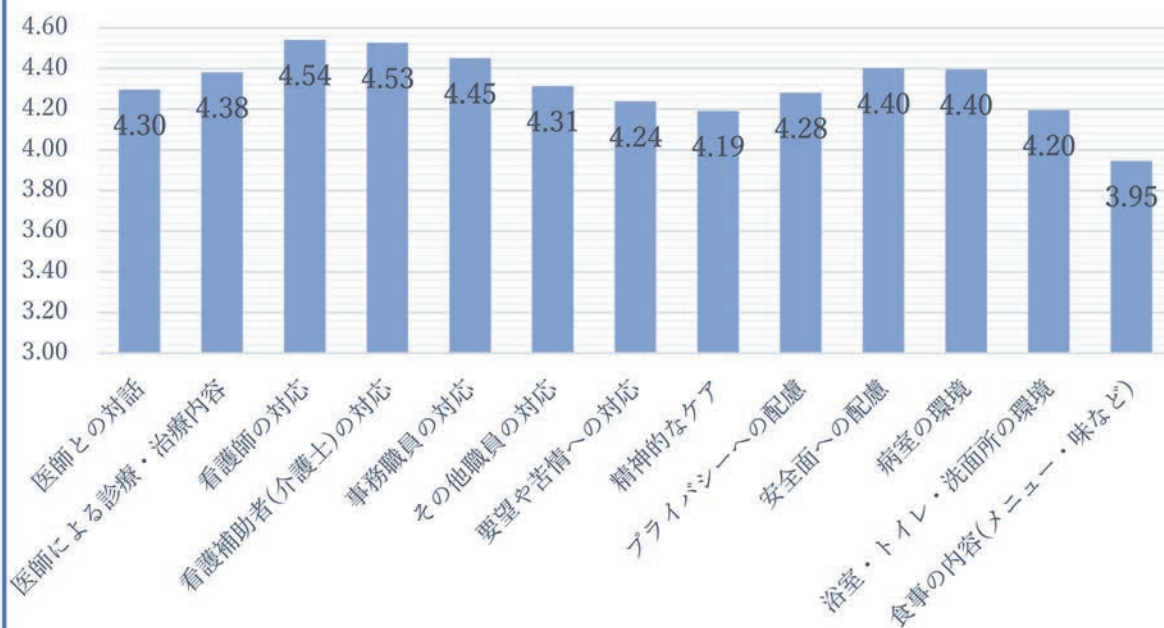
私たちは、科学的で安全性の高い医療と福祉を、患者と医療従事者の『共同の営み』として継続・発展させていくために『患者の権利章典』を定めます。

◆ 患者の権利と責務

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1、良質な医療・看護・介護を公平に受ける権利 | 5、患者自身の健康に関する情報を提供する責務 |
| 2、人格を尊重され、相互協力関係のもとでサービスを受ける権利 | 6、医療・介護上、理解できないことについて質問する責務 |
| 3、診療に関して十分な説明、情報を受け、自分の意志で選択する権利 | 7、他の患者の治療や介護及び病院職員の医療・介護提供に支障を与えないよう配慮する責務 |
| 4、プライバシーを保護される権利 | |

当院の満足度アンケート調査結果

(対象：医療病棟・介護医療院)



当院の入院患者様・ご家族様に対する満足度調査結果

総務課 原 大介

この度、当院の医療病棟および介護医療院の入院患者様とご家族様を対象に、当院の満足度に関するアン

ケート調査を実施致しましたのでご報告させていただきます。158名の方からご回答をいただきました。アンケートにご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

アンケートは5段階評価

(5:とても満足 4:満足

3:ふつう 2:やや不満

1:とても不満)

としており、アンケート項目ごとの平均値を算出しました結果、全ての項目において良い評価をいただきました。

皆様からのあたたかい言葉も多数いただき、職員の励みにもなり、お礼申し上げますとともに今後も継続していきたいと思っております。ご指摘頂きましたご意見に対しましては、各部署で改善に向け努力をして参りますので宜しくお願い致します。

【患者様・ご家族様のご意見やご要望】

◆母が現在こちらで入院しお世話になっておりますが、数々の病院を転院してきた中で他の病院と比較して、詳しい説明、丁寧な説明、気持ちの良い挨拶等、患者や患者の家族を第一に考えて安心できる病院であり感謝しています。これからも

よろしくお願い致します。

◆職員さんの笑顔の挨拶に癒されます、感謝です。

◆病院内のトイレ等、細やかな掃除ありがとうございます。

◆送迎バスの便を増やしてほしい。

◆面会時に誰でも簡単に入れてしまうのは、セキュリティ面で少し不安です。

尚、外来の患者様・ご家族様のご意見やご要望も掲載します。

◆いつも気持ちよく受診しています。

◆いつも優しい対応してくれています。ありがとうございます。

◆スタッフの皆さんが声をかけて下さり、いつもとても気分よく通院させて頂いています。

◆送迎が助かっているのので続けて欲しい。

◆リハビリに週1回通院しているが、祝祭日等の影響で月3回しか通院できない月についてはもう1回別の日に通院したい。



【入院患者様とご家族に寄り添う看護を目指して】

私たちは、患者様一人ひとりに安心と笑顔を届ける看護を心がけています。

日々の業務では、笑顔を絶やさず温かい気持ちで接することを大切にしています。

言葉だけでなく、表情や所作からも気持ちを汲み取り、発声が難しい方にも寄り添えるよう努めています。

安全で確実なケアの提供はもちろん、患者様が心から安心できる環境づくりに力を入れています。

たとえば入浴回数を増やし、ゆとりある時間を過ごしていただけるよう工夫しています。

食事面では、メニューを丁寧に説明し、食事の楽しみを感じていただけるよう取り組んでいます。

また、ご家族の不安や疑問にも丁寧に答え、患者様の状態やケア内容をわかりやすく説明することで、安心して見守っていただけるよう努めています。

これからも、患者様の声にならない思いに耳を傾け、ご家族の気持ちにも寄り添いながら、心に届く看護を提供してまいります。



ケアプラン室開設にあたり

看護部長 井上 ゆかり

平素より、当病院及び介護医療院の運営にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、長らく準備を進めてきましたケアプラン室を新たに開設し、4名のケアマネージャー（介護支援専門員）を配置しました。この4名はこれまで介護医療院の病棟にて勤務しており、皆さまの療養生活を安心して送っていただけるよう、病棟職員や他部署と連携を図りながら、きめ細やかなサポートに努めてまいります。

さて、ケアプランについて少しご説明させていただきます。ケアプランとは、ご本人やご家族の希望に沿った適切な支援を提供し、より良い生活の質を実現するための計画書です。担当のケアマネージャーが療養に関するご希望や状況をお伺いし、医師や看護師、介護士、リハビリ職員、栄養士、相談員など多職種が協力してカンファレンス（サービス担当者会議）を開催します。そ

の上で、具体的な支援内容を決定し、必要に応じて計画は見直されます。これにより、ご本人の状況に応じた適切な支援を継続して行うことが可能になります。

皆さまも是非、ケアプランの策定や見直しにご参加ください。一緒に大切な方の療養生活について考え、ご希望をお伝えいただくことで、より良い支援につながります。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

今後とも、より良いケアの提供に努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



2025年度 第1回
なら地域医療連携実務者協議会
（だいぶつの会）に参加して
地域医療相談室
看護師 上田 裕子

令和7年度
第1回なら地域医療連携
実務者協議会・総会

●日 時 令和7年7月12日（土）
14:00～16:00
●会 場 高井病院（西館講堂）

だいぶつの会は奈良県内52医療機関が加盟する会です。今回は「なら地域医療連携実務者協議会総会」と「奈良県内の各病院の特色を知ろうという」テーマで、県内医療機関から約80名の参加となりました。

開催の挨拶で、だいぶつの会助田展子会長（おかたに

病院）より「地域で暮らす人たちの医療を支えていくためには個人だけでなく、お互いが理解し合い、協力、連携していくことが必要不可欠になっています。今後も資格や立場にかかわらず、奈良の地域連携に関わるスタッフが、地域連携の在り方について、ともに考え意見交換を行う場として、さらにお互いがより良い連携と、育ち合う関係を目指して、奈良の医療に少しでも役立つ会になればと願っております。」と話をされました。

病院紹介では、おかたに病院・天理よろづ相談所病院・奈良厚生会病院・西奈良中央病院の4病院が発表を行い、各病院の特徴や取り組みなどの発表がありました。

当院の病院紹介では「心安らぐ療養の場」ご利用いただく皆様の生活の場」を目指して医療と介護を総合的に捉え、49床の障害者施設入院基本料医療病棟と238床の介護医療院があり、介護医療院での生活について紹介させていただきました。病院の方針として「安全で良質な医療と介護」「清潔な療養環境の提

供」を掲げ、医療安全と院内感染対策の充実を図っています。

介護医療院は、長期療養が必要な要介護者の生活を支える介護保険適応の施設です。施設計画に基づいて看護や介護及び機能訓練、その他必要な医療並びに日常生活のお世話をを行うことを目的とします。具体的には経管栄養や喀痰吸引等の医療処置や、お看取りであっても入所できる体制を整えています。



各病院紹介後の情報交換会で「病院紹介で介護医療院について知ることができました。」と話をしてくださいました。また、「介護医療院の見学をかけていただき、今回の病院紹介では介護医療院について理解をしていただく良い機会だったと思います。研修に参加させていただき、多くの病院の方とご挨拶をさせて頂く事ができました。今後も当院

の特徴を知っていたいただき、より良い連携ができるよう「顔の見える関係」の構築を進めていきたいと思います。

「復活！夏祭り」〇〇〇

笑顔あふれるひととき
A棟4階 介護福祉士
ダンティゴックタオ



今年の夏、A棟4階ホールにて「復活！夏祭り」が開催されました。新型コロナウイルスの影響で中止が続いていたこの行事が、久しぶりに再開され、施設内は華やかな雰囲気になりました。

ホールは色とりどりの折

り紙などで飾り付けられ、職員は浴衣姿で登場。音頭に合わせて盆踊りを踊りながらホール内を練り歩きました。利用者様は車いすに移乗され、輪になって踊る職員や参加者の姿を間近でご覧になり、音楽に合わせて手拍子や笑顔で声を掛け合う場面も見られました。普段とは違う華やかな行事に触れ、季節を感じながら心地よい時間を過ごしていただけたようです。

職員の中には、初めて浴衣を着て盆踊りに参加した者もありました。前日の練習では緊張していたものの、当日は参加者と一緒に歌いながら踊るうちに自然と笑顔がこぼれ、楽しい気持ちがあふれてきたとのこと。利用者様のご家族と記念写真を撮る場面もあり、後でその写真を見返すと、盆踊りの楽しさがよみがえり、疲れも吹き飛んだように感じたそうです。

利用者様のご家族も一緒に参加され、「可愛いね」と職員の浴衣姿に笑顔を見せてくださるなど、会場は終始あたたかな空気に包まれていました。来年の夏祭りも、さらに多くの笑顔に出会えることを

楽しみにしております。



炭坑節で心をついに！ 心に響く希望の音頭

B棟1階
介護福祉士 福西 智也

令和7年8月30日、B棟にて炭坑節を踊る会が開催されました。

今回、踊り子として多くの外国人スタッフが参加し、色とりどりの浴衣や法被で身を包み利用者様、そのご家族、そしてスタッフが一体となり、軽やかな手拍子と歌声が響く中、笑顔溢れるひと時となりました。

最初は戸惑いながらも、曲が始まると自然と体が動き出す利用者の方もいらっしゃいました。



踊りを披露するスタッフの元気な声に合わせて、ゆっくりと、そして懐かしそうに手を動かす利用者様の姿は、見ている人々の心にも温かい光

を灯してくれました。

「踊り子さん、きれいやったなあ」「若いころ思い出して元気出たわ」「昔はよく踊った」といった声や涙まで流される利用者様もいらっしゃり、参加者からは大きな感動が伝わってきました。

今回の炭坑節は、単なるレクリエーションではなく、世代や国境を越えた交流と、皆の心を結びつける特別な時間となりました。

今後、このような心温まるイベントを企画し、利用者様の生活に彩りを添えていきたいと考えています。



医療法人厚生会

奈良厚生会病院

～地域の医療、介護に貢献します～

<https://www.nara-koseikai.or.jp/hp/>

地域医療相談室(TEL:0743-56-5678)

地域医療相談室では、看護師、社会福祉士、ケアマネジャーの有資格者を含めた5名体制で様々なご相談をお受けいたしております。ご相談は無料となっております。

